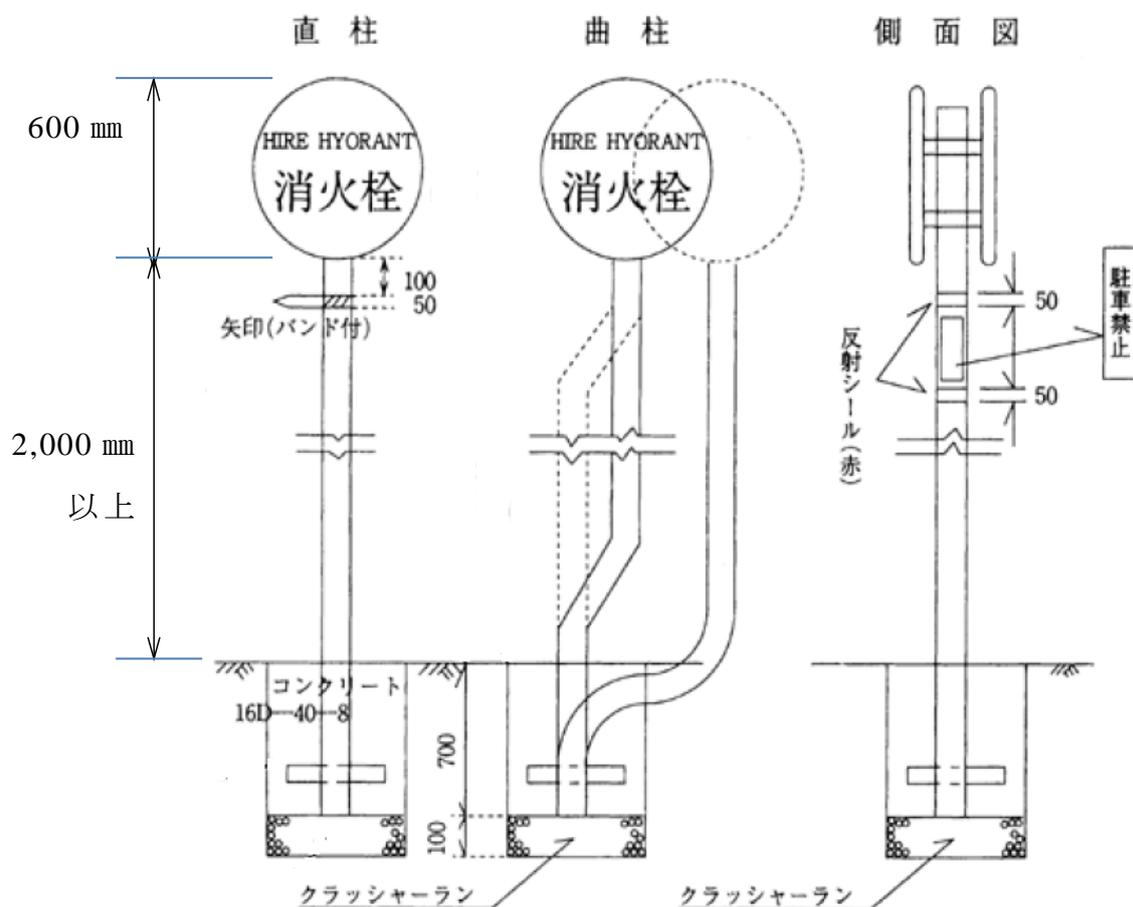


別図第1（第9条関係）

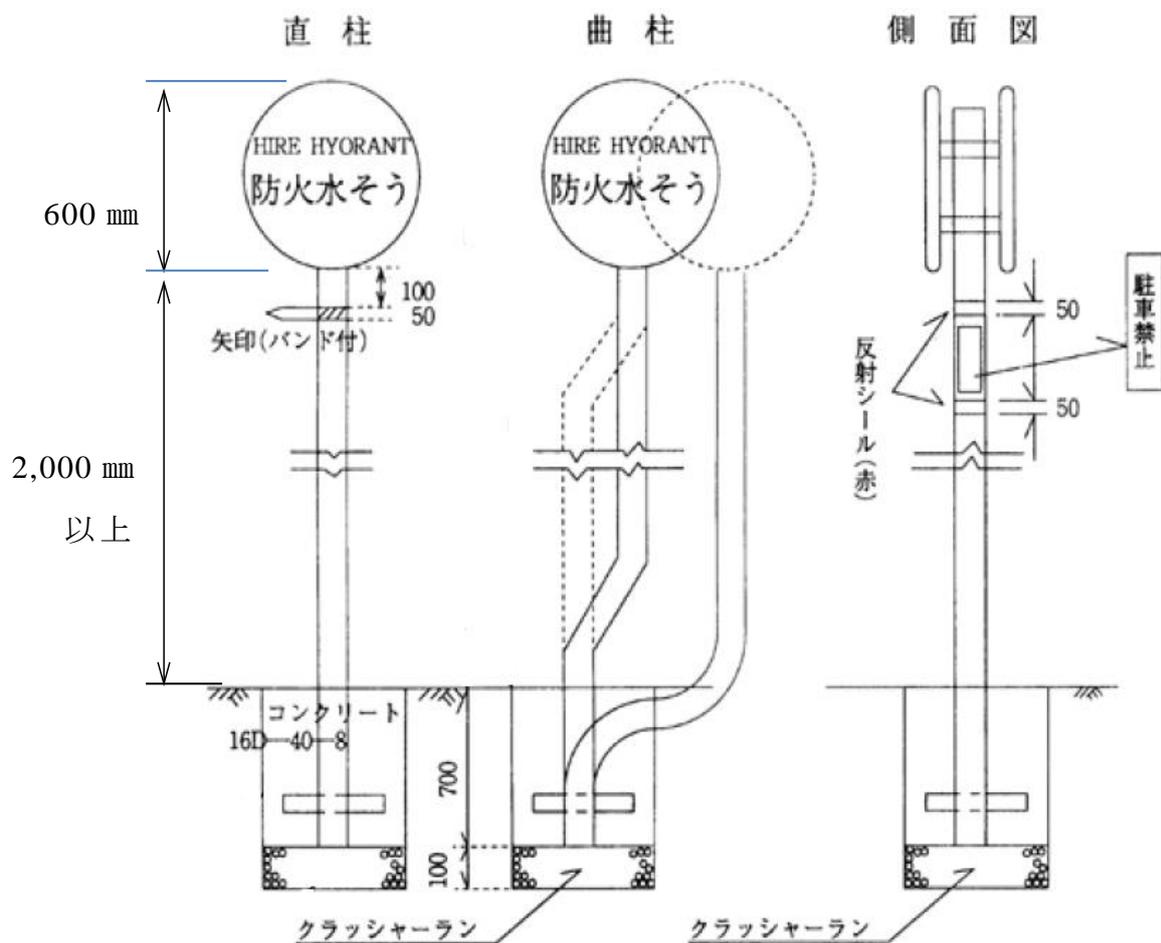
消火栓標識詳細



- 1 消火栓標識は直径 575 mm～600 mmで厚さ 1.0 mmをプレス加工した市販品とする。（赤地に白文字で書き入れ反射塗料を用いたもの。）
- 2 ポール（直柱又は曲柱）は 60.5 φ以上のステンレスパイプとし、標識板上側まで 2,600 mm以上を原則とする。
- 3 ポール中央部分に反射シール 60 mm * 300 mmを貼る。（シールは白地に赤文字で「駐車禁止」を入れる。又その上下に 240 mm * 50 mmの赤反射シートを貼る。）
- 4 ポール上部（反射板の下 100 mm）に消火栓方向に向けて矢印（上下可動するもの）を取り付ける。
- 5 コンクリート基礎部分は幅 400 mm × 400 mm × 高さ 700 mmとする。

別図第2（第9条関係）

防火水槽標識詳細

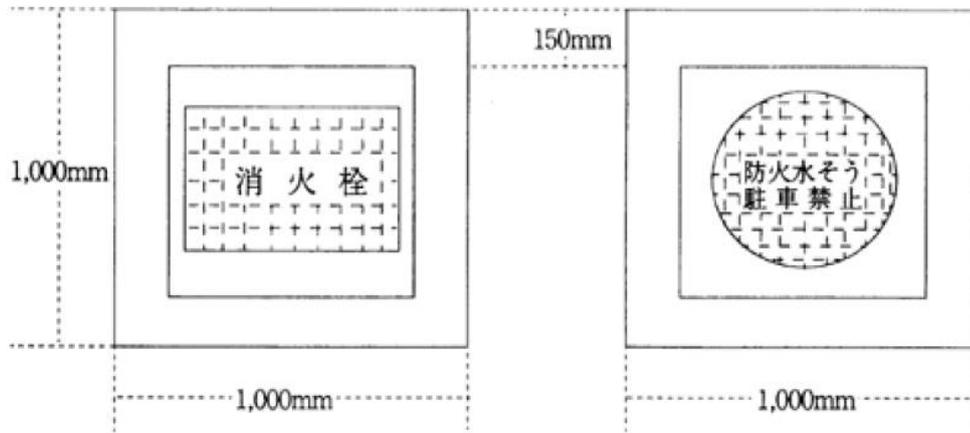


- 1 防火水槽標識は直径 575 mm～600 mmで厚さ 1.0 mmをプレス加工した市販品とする。（赤地に白文字で書き入れ反射塗料を用いたもの。）
- 2 ポール（直柱又は曲柱）は 60.5 φ以上のステンレスパイプとし、標識板上側まで 2,600 mm以上を原則とする。
- 3 ポール中央部分に反射シール 60 mm * 300 mmを貼る。（シールは白地に赤文字で「駐車禁止」を入れる。又その上下に 240 mm * 50 mmの赤反射シートを貼る。）
- 4 ポール上部（反射板の下 100 mm）に防火水槽方向に向けて矢印（上下可動するもの）を取り付ける。
- 5 コンクリート基礎部分は幅 400 mm × 400 mm × 高さ 700 mmとする。

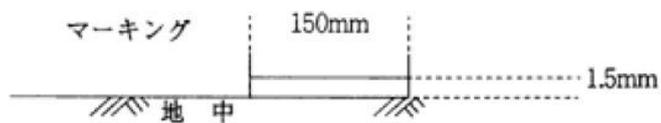
別図第3（第9条関係）

消火栓・防火水槽位置標示（マーキング）

平面図



断面図



- 1 マーキングの色は橙色とし塗料厚は 1.5 mm 以上とする。
- 2 マーキングは機械による焼き付け塗装とする。（ただし、困難部分については他の方法とする。）
- 3 消火栓鉄蓋は協議により丸形とした場合は、防火水槽と同仕様とする。